

映像デザイン演習 I

No.	到達目標	評価基準					評価方法		
		S (極めて高い水準で達成している)	A (高い水準で達成している)	B (標準的な水準で達成している)	C (最低限の水準で達成している)	D (未達成である) 1つでもあてはまれば不合格	課題①組写真 30%	課題②シナリオ・絵コンテ 60%	プレゼンテーション 10%
1	自身が設定した課題のもと、表現意図(テーマ)が明確な作品を制作できる。(D)	設定した課題に基づいて作品を制作する能力が卓越しており、表現意図やテーマを緻密に考え、明確な方向性を持ちながらオリジナリティ溢れる作品を制作できる。	設定した課題に基づいて作品を制作する能力が高く、表現意図やテーマを深く考え、明確な方向性を持った作品を制作できる。	設定した課題に基づいて作品を制作する能力がある。表現意図やテーマを適切に考え、一定の明確さを持った作品を制作できる。	設定した課題に基づいて作品を制作する能力が一部見られるが、テーマの明確さが欠けており、表現意図が不十分である。		○	○	
2	制作を前提とした実写映像作品のストーリーを作ることができる。(D)	自身による実写映像作品のストーリーを作る能力が極めて高く、オリジナリティが際立っている。	実写映像作品のストーリーを作る能力が高く、ストーリーの構造や要素を適切に理解し、高度なクオリティのストーリーを構築できる。作成したストーリーは魅力的であり、視聴者に深い感動や興味を与えることができる。	実写映像作品のストーリーを作る能力がある。ストーリーの構造や要素を適切に理解し、一定のクオリティのストーリーを構築できる。	実写映像作品のストーリーを作る能力が一部見られるが、ストーリーの基本的な構造や要素について改善の余地がある。			○ ○	
3	シナリオのフォーマットと書き方について理解できる。(C-2)	シナリオのフォーマットや書き方について極めて高い理解と能力を持ち、新しいアプローチや手法を取り入れたシナリオを書くことができる。	シナリオのフォーマットや書き方について高度な理解があり、高度なクオリティのシナリオを書くことができる。	シナリオのフォーマットや書き方について適切に理解し、一定のクオリティのシナリオを書くことができる。	シナリオのフォーマットや書き方について基本的な理解があるが、正確に書けていない部分が多い。		○		
4	絵コンテのフォーマットと書き方について理解できる。(C-2)	絵コンテのフォーマットや書き方について極めて高い理解と能力を持ち、新しいアプローチや手法を取り入れたシナリオを書くことができる。	絵コンテのフォーマットや書き方について高度な理解があり、高度なクオリティのシナリオを書くことができる。	絵コンテのフォーマットや書き方について適切に理解し、一定のクオリティのシナリオを書くことができる。	絵コンテのフォーマットや書き方について基本的な理解があるが、正確に書けていない部分が多い。		○		